（様式４）

◆　内海　由美子

＜所属・職名＞
山形大学・教授

＜略歴＞
専門は日本語教育学。モナシュ大学（オーストラリア）、千葉大学を経て、山形大学。

＜これまでの研究活動、外国人児童生徒等教育に関する経験など＞

外国人散在地域である山形県をフィールドに、結婚移住女性の日本語習得支援について調査。幼稚園・保育園に子どもを通わせる外国出身保護者のための支援サイトを開発しました（「幼稚園・保育園の連絡帳を書こう！」https://renrakucho.net/）。また、外国人散在地域において、外国につながる子どもの支援を担う大人のネットワークの重要性について考えてきました。外国出身保護者とのやりとり、地域の特性を踏まえたネットワークのあり方について、ともに考えたいと思います。

＜対応可能学校種＞
外国人散在地域の小学校・中学校

＜遠隔での指導助言＞　※いずれかの□にチェックを記入してください。

☑ 対応可　　□ 対応不可

＜その他（国等の委員歴等）＞
2017 年度～　文化庁地域日本語教育スタートアッププログラムアドバイザー
2022 年度～2023 年度　文化庁「生活者としての外国人」のための特定のニーズに対応した日本語教育事業企画・評価会議委員

＜関連ＵＲＬ＞

＜講師として担当可能な内容＞
別紙「講師として担当可能な内容（モデルプログラム「養成・研修の内容構成」対応）」のＡ～Ｎの書く欄に、◎または○を付けてください。
※別紙に○を付けていただいた内容は、一覧表に整理して文部科学省ホームページに掲載いたします。

※　本様式は文部科学省ホームページに掲載いたします。